

「8/14 大間町ブルーミングフェスタイバル2007」
(コカ・コーラ札幌国際大学 & 石狩流星海
合同よっちよれ)

みんな一緒に踊るうよ!

あまき
2007
平成19年
No. 473



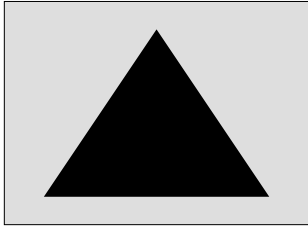
大間町国民保護計画を作成しました

町では、国民保護法に基づき、武力攻撃事態等から町民の皆さんを保護するため、平素からの備えや避難の指示、救援の実施等の対応等を定めた「大間町国民保護計画」を作成しました。

国民保護法とは

国民保護法（正式名称は「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」）は、武力攻撃事態等から国民の生命、身体及び財産を保護し、武力攻撃による影響をできるだけ少なくするために、国、県、市町村等の役割分担や避難、救援等の具体的な措置について定めたものです。

特殊標章



オレンジ地に青の三角形

このマークは、国民保護措置に係る職務を行う者等及びそのために使用される場所等に識別するために使用する国際的な標章です

基本方針

国民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施するに当たり、特に留意すべき事項について次のとおり定めています。

- 1 基本的人権を尊重します。
- 2 国民の権利利益の迅速な救済に努めます。
- 3 国民に対する正確な情報を適時適切に提供します。
- 4 平素から関係機関相互の連携協力体制の整備に努めます。
- 5 国民に対し、必要な援助について協力を要請することがありますが、要請にあたって強制することはありません。
- 6 高齢者、障害者等へ配慮し、国際人道法を的確に実施します。
- 7 指定公共機関及び指定地方公共機関の自主性を尊重します。
- 8 国民の保護のための措置に従事する者等の安全の確保に努めます。
- 9 本町の特性（積雪寒冷地、原子力発電所の建設立地予定）を踏まえた国民の保護のための措置の実施に十分配慮します。

対象とする事態

1 武力攻撃事態

町国民保護計画においては、武力攻撃事態として、県国民保護計画において想定されている事態を対象とし、次の4類型が対象として想定されています。

- ① 着上陸侵攻② ゲリラや特殊部隊による攻撃
 - ③ 弾道ミサイル攻撃④ 航空攻撃
- ### 2 緊急対処事態

武力攻撃の手段に準ずる手段を用いて多数の人を殺傷する行為が発生した事態又は当該行為が発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態で、国家として緊急に対処することが必要な事態です。

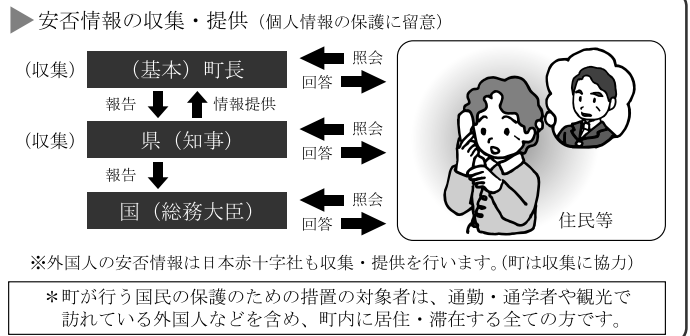
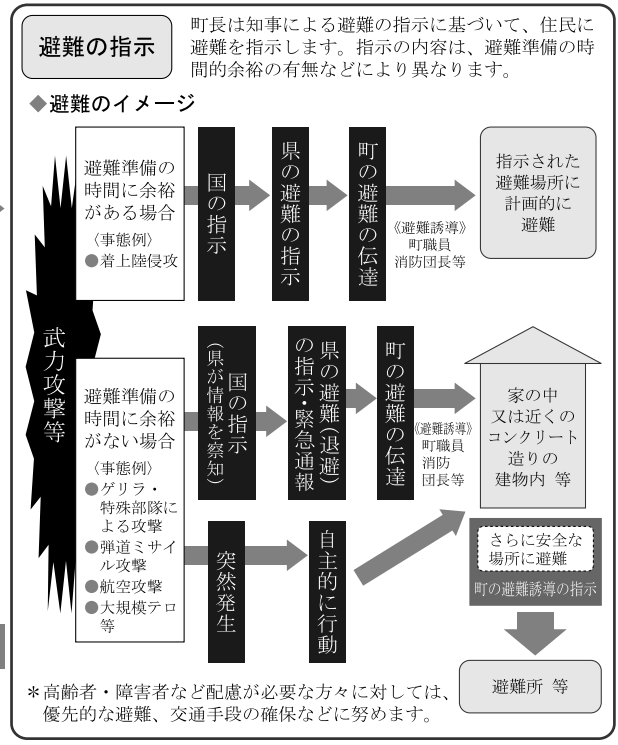
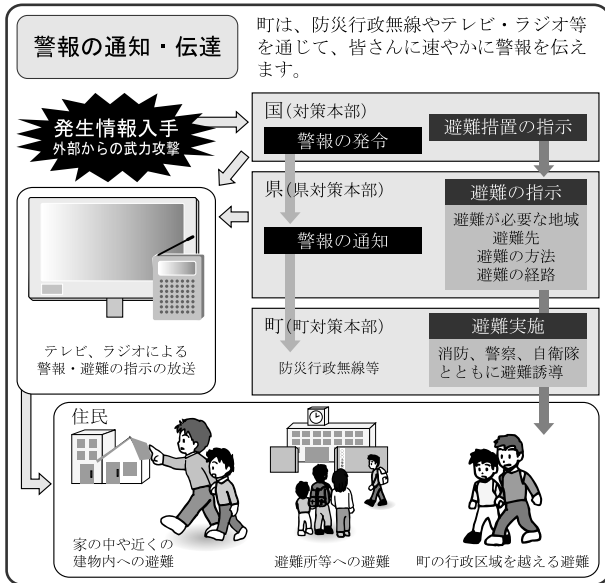
次に掲げる事態例が対象として想定されています。

- ・ 危険性を内在する物質を有する施設等に対する攻撃が行われる事態（原子力事業所等の破壊、石油コンビナートの爆破、ダムの破壊等）
- ・ 多数の人が集合する施設、大量輸送機関等に対する攻撃が行われる事態（大規模集客施設、ターミナル駅、列車の爆破等）
- ・ 多数の人を殺傷する特性を有する物質等による攻撃が行われる事態（炭疽菌などの生物剤の大量散布、サリンなどの化学剤の大量散布、水源地に対する毒素の混入等）
- ・ 破壊の手段として交通機関を用いた攻撃等が

武力攻撃事態等への対処

町は、「大間町国民保護対策本部」を設置し、国、県などの関係機関と連携協力して住民の安全確保に努めます。

住民の避難と救援



- 武力攻撃に伴う被害をできる限り小さくするために、国、県、町が一体となって対処します。**
- 生活関連施設の安全確保、警備の強化、立入制限等
 - 危険物、毒物、劇物、高圧ガス等の取扱所での製造等の禁止・制限等
 - 警戒区域の設定、区域内への立入制限及び禁止、退去命令
 - 消化、救急及び救助の活動

武力攻撃に伴う被害の最小化

- 24時間即応体制の確立など、町の組織・体制の整備に努めます。
- 地域の実情を踏まえ、避難施設を指定します。
- 生活関連等施設の安全確保のための取組みを進めます。
- 物資及び資材の備蓄、整備に努めます。

平素からの備えや予防

行われる事態(航空機による自爆テロ等)

大間町国民保護計画は、大間町のホームページの行政情報・各課からのお知らせに掲載しています。 <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

大間町役場 総務課 ☎0175-37-2111

OMA BLUEMARINE FESTIVAL 2007 大間町ブルーマリンフェスティバル



8月14日(火)「大間町ブルーマリンフェスティバル」が大間港で開催されました。
露店が立ち並ぶ中、恒例の舟競争大会ほか、様々なイベントが行われ大いに賑わいました。

▶飛んでくるボールをよけつつ、まぐろをとってきます。



水上特別企画

マグロ解体ショー

▶マグロの頭を切り落とした作曲家の岡千秋さん(左から2人目)と歌手の渡辺要さん(左)



YOSAKOI ソーラン



▲元気一杯、大間小学校のソーラン。

▶涼しげな歌声を聞かせてくれた、あさみちゆきさん。



あさみちゆきライブ

▶大間の夜を明るくしてらした花火大会



花火大会



▲太鼓の音と威勢のいい掛け声が響き渡った、石狩流星海のソーラン



◀東岳さん「大間の鮪」

ぶどう地歌謡ソングショー



▶大間辰さん「マグロ一筋〜大間魂」



◀渡辺要さん「大間崎漁歌」



▶ざいま弘子さん「大間の漁師」

男子の部【予選】（1着とタイム上位3チーム）

順位	チーム名	タイム
1組	1 電光石火チーム	3分21秒
	2 電電虫チーム	3分43秒
	3 チームヨネザワ	3分52秒
	4 Sexy Boys	4分17秒
	5 大間車両サービス男	リタイア
2組	1 バックドラフト	3分16秒
	2 四ツ葉父ちゃんず	3分18秒
	3 三代目山崎組	4分21秒
	4 チロリン倶楽部	リタイア

男子の部【決勝】

順位	チーム名	タイム
1	バックドラフト	3分44秒
2	電光石火チーム	3分52秒
3	四ツ葉父ちゃんず	3分56秒
4	チームヨネザワ	4分55秒
5	電電虫チーム	5分32秒

女子の部【決勝】（2組でのタイムレース）

順位	チーム名	タイム
1組	4 剣道育成会	5分24秒
	2 四ツ葉母ちゃんず	4分49秒
	7 コカコーラ札幌国際大学	10分00秒
	5 チーム青森B	7分47秒
2組	3 プリティーウーマンズ	4分54秒
	1 大間車両サービス女	3分51秒
	6 コカコーラ札幌国際大学2	9分48秒

◎舟競争大会結果

▶高校生も参加した津軽海峡海鳴り太鼓



津軽海峡
海鳴り太鼓

▶男子1位「バックドラフト」



舟競争大会

▶女子1位「大間車両サービス女」



郡大会を 完全制覇

大間ドルフィンズが県少年軟式野球大会むつ地区予選で優勝し、今年度3度目となる県大会出場を果たしたことを記念し、8月1日(水)パレードを行いました。



▶これからも一生懸命頑張りますと力強く誓いました。

飛鳥IIの皆さんが大間を満喫 「オーマの休日 for 飛鳥II」

7月19日に北海道・ウラジオストククルーズへ向けて横浜港を出航したクルーズ客船「飛鳥II」が20日函館港へ入港し、翌21日、函館市と大間町が共同で企画したオプショナルツアー、その名も「オーマの休日 for 飛鳥II」参加者38名が大間を訪れました。

「ばあゆ」船上で金澤町長の町自慢をたっぷり聞いたツアー参加者は、あおぞら組や町有志による大漁旗による熱い歓迎を受けながら大間崎へ移動。弁天島も見えない程の濃い霧でしたが、最北端の石碑やまぐろ一本釣りのモニユメントの前で思い思いに写真を撮っていました。

昼食は、浜寿司でまぐろ井などまぐろ尽くし料理を堪能。大間まぐろに舌鼓を打った一行は、浜端廣文大間漁協組合長と「大きさを味は違うんですか」や「エサは何を使うの」など、まぐろ漁について話をしながら大間漁協荷揚げ場まで移動し、朝あがった175キロのまぐろを見物しました。



▶「美味しいね」の声があちこちで上がりました。



▶シーズンが始まったばかりで、大間まぐろと対面できたのは奇跡



▶「よく来たの〜！」と大声でお迎え。



▶海鳴り太鼓の新規加入者!?

久しぶりの再会に笑顔 真夏の成人式開催

8月15日(水) 夏晴れの空の下、北通り総合文化センター「ウイング」において、平成19年度大間町成人式が執り行われました。式には新成人88名のうち65名が参加。

金澤町長、竹内議長が「失敗を恐れず、夢の実現を目指す社会人になってほしい。」「いろいろな困難に前向きに立ち向かい、一つ一つ解決して欲しい。」などと、新成人の皆さんにお祝いと激励の言葉を送りました。



▶「自らの行動に責任を持って生きていきたい」と誓いの言葉を述べた遠藤彩華さん

また、式典後の講演では、郷土の先輩で明成建販株式会社代表取締役社長の大見義明氏から、「社会に出てから直面した難局をどう乗り越えたか」などについて、話していただきました。



▶記念品をもらう、中森直也さんと菊池季奈さん



▶アメリカからかけつけた元ALTのライアンさんを交えて記念撮影

国際交流も兼ねて 英会話教室

大間町立公民館において8月2日(木) 英会話教室が開かれました。

この英会話教室は、小・中学校の外国語指導助手(ALT)のキャサリン・ユーさんを講師に7月27日・31日、8月2日・7日の4回に渡って行われ、カナダの文化や飲食店での注文時のやりとりなどイラストを使いながら楽しく英会話を勉強しました。



▶楽しみながら英会話

いつも「苦労さま」 永年勤続民生委員・児童委員 表彰を3名が受賞



▲町長から賞状を手渡された岩佐さん(中央左)と仙台さん(同右)。

永年にわたり大間町の福祉の向上や地域住民の相談相手として活動してきた仙台かめ氏(在籍年数23年)、林千恵子氏(同23年)、岩佐とし氏(同17年)の3名が7月5日開催された民生委員制度創設90周年記念全国民生委員児童委員大会において表彰され、8月8日(水) 大間町長より伝達されました。

マットさんが大間を再訪



▲友人のALTカリナさん(左)と一緒に町長とパチリ。

平成16年の8月から1年間、大間、奥戸中学校で外国語指導助手(ALT)のマット(マシュー・ブレント・シュワルツマン・スターブス)さんが友だちのALTと共にバカンスを兼ねて大間町を訪れ、金澤町長と近況を語り合うなど、久しぶりの再会を楽しみました。

第22回はまなす駅伝大会ご協力をお願い

来る9月30日(日)、交通安全・防犯・青少年健全育成・水産資源保護のスローガンのもと、『第22回はまなす駅伝大会』(函館市戸井、佐井村、風間浦村の選手も参加予定)を午前10時15分に材木農村婦人の家前スタート。大間町立公民館前をゴールとして開催いたします。

大会当日は大間稲荷神社前が開会式・閉会式会場となり、材木から奥戸～根田内～大間崎～大間高校前を経由し大間町立公民館前をゴールとした道路をコースとして使用することになります。安全のため、車両の通行止めや駐車禁止等の交通規制をさせていただくことになりました。

事故防止のため、応援の皆さんは道路に入らないで応援し、伴走などの交通違反は絶対にしないでください。もしチーム関係者等が伴走等の違反をした場合そのチームを失格とする場合があります。

つきましては、町内の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、大会の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

◎ご協力をお願いする日 平成19年9月30日(日)

- ・大間稲荷神社前 時間帯：午前7時～午後1時まで
規 制：駐車禁止
(役場駐車場等をご利用ください)
- ・その他のコース 時間帯：午前10時～午後1時まで
規 制：コース上への駐車禁止



オシムジャパンから 学んだこと

大間町学力向上研究会

大間小 教頭 藤田 昌彦

先日行われたサッカーアジアカップで日本は4位となりました。しかし、オシム監督への批判は少なく、多くの解説者達は好意的な感想を述べていました。

オシム監督は、前監督のジーコ監督の指導法から脱却し、「日本的なサッカーを目指し、「人もボールも動くサッカー」で外国人と比べてフィジカル面での弱さを克服しようとしているのです。今回のアジアカップではジーコサッカーと違い、人とボールがおもしろいように動き、ボール支配率が各試合60%を超え、指導の成果が現れてきたようでした。

しかし、今大会で見た『課題』として、個で突破する力、決定力、ミドルシュートの力、緩急をつけた攻撃などが挙げられると思います。今回は準備期間が1年と短く、そこまでは

手をつけられなかったようですが、今後はこれらの『課題』を意識した練習に励み、最終的な『目標』であるワールドカップアジア予選突破、そしてワールドカップでは世界を相手に大暴れしてほしいと思います。

さて、前述したサッカー解説者達が今回の結果を批判しなかったのは、オシムジャパンが、『目標』にかつてのまだ発展の『過程』であり、『過程』が順調に進んでいることを評価しているからだと思えます。

大間の子どもたちも、それぞれ『目標』に向かって日々勉強に励んでいます。今は、その『目標』を達成するためのまだ『過程』ですが、この『過程』を大事にすることによって学習面、生活面が向上すると思えます。

教職員たちは子どもたち個々の『課題』を見つけ、一生懸命指導・支援しています。今後は子どもたちも自ら『課題』を見つけ、課題克服のために努力し、大きく羽ばたいてほしいと思います。

豊かな心の 育成を目指して

奥戸中学校

部活動

今年度は、生徒の減少等により、野球部、陸上競技部、吹奏楽部の三つの部活動での活動になりました。剣道部はしばらく休部になりましたが、各部活動の活動状況を紹介します。

☆野球部

野球部は、1年生6名、2年生4名、3年生5名、合計15名で活動をしています。

大間地区地域安全野球大会では、平成13年から3回優勝し（3回中止による）優勝旗が奥中にあります。

生徒は、「先輩から引き継いだ旗」として今年も優勝できるように一生懸命練習に励んでいます。



習に励んでいます。

その努力の結果、中体連夏季大会では3年ぶりに接戦のすえ、1勝でき選手達の意気もどんだん高まっています。

◎中体連夏季大会

- ・一回戦 奥戸中2-1 関根中
- ・二回戦 奥戸中1-7 大平中

☆陸上競技部

陸上競技部は、1年生4名、2年生9名、3年生4名、合計17名で活動をしています。

憲法記念駅伝大会に久々に男女で出場しました。練習に熱心に取り組む、

大会に出場しているものの、怪我や故障者が続出して残念ながら県中体連への出場

者はありませんでした。新人戦で活躍し、県大会を目指して頑張っていることと夏休みの練習に取り組んでいます。



◎中体連夏季大会

- ・男子 100M 7位古畑雄貴
- 走高跳 4位岩川駿介
- ・女子 2年100M 5位佐藤美子
- 3年100M 6位柏谷 楓
- 100M 4位野村友子
- 走高跳 5位佐々木由紀
- 4位中村 聖
- 7位萬谷 恵

☆吹奏楽部

吹奏楽部は、1年生4名、3年生5名、合計9名で活動

野村 佐藤、柏谷、佐々木、

3年生5名、合計9名で活

動をしています。今年は1年生が4名入部したので少しボリュームのある演奏をしようと頑張っています。3年生は最後の大会となる12月のアンサンブルコンテストで入賞できるように頑張っています。



◎吹奏楽コンクール 青森地区大会 ・小編成の部 銅賞

走り方教室

|| 天才は有限
努力は無限 ||

(財)ベルマーク教育助成財団の主催で「中学生走り方教室」が7月27日に行われました。

講師には、SB食品陸上部のコーチをされている遠藤司さんと特定非営利活動

法人ニッポンランナーズのコーチをされている小高晶子さんとその他ベルマーク財団の役員の方も2名来て下さり、講演と楽しくなる



走り方の指導をしてくださいました。

講演の中で遠藤さんがソウルオリンピックを目指したときの心構えや人生の座右の銘として「天才は有限、努力は無限」という言葉の意味を話して下さいました。

生徒は、真剣に聞き、その後の走り方教室に熱心に取り組みました。

そして何事にも自分の才能を頼りにすることなく、日々の努力を積み重ね自分の力を伸ばしていこうという心構えをつくったようです。

気管支喘息について

今年是全国的に猛暑のようで大間も例外ではないようです。外来受診する患者さんに聞いても「こんな暑い夏は初めてだ」と口をそろえて話していました。当院にも熱中症の患者さん数名ほど入院しました。

8月後半になりまだまだ暑さは感じますが朝晩は徐々に涼しくなっているようです。

季節の変わり目が近づいていますが、今回はこの季節に多い気管支喘息について少しお話をします。

気管支喘息は、もともと子どもに多い病気ですが、最近は成人や高齢の方も増加傾向のようです。小児喘息の約8～9割は治るとされていますが、1～2割は成人しても残ります。また、一度落ち着いた喘息が成人以降再発することもあります。

喘息はアレルギー疾患であり、ダニ・ホコリなどのハウスダストが多いですが、気温・気圧変化・ストレス・食品・鎮痛剤などの薬なども誘因となります。原因がわかればその除去が一番の治療です。

薬による治療についてですが、発作回数が年に1

回など少ない方はその都度吸入や内服加療で十分です。年数回や普段からよく咳が出るなど症状が多い人は通年の治療が必要です。その治療の中心となるのがステロイド吸入剤です。ステロイドというと「強い薬」と思う人も多いですが、基本的には肺にしか薬が入らないため全身的な副作用はかなり少ないとされています。一昔前はテオフィリンなどの内服薬が中心でしたが、最近は使用頻度がかなり減っています。ステロイド吸入剤は使用するとかなり効果があり、患者さんによく感謝されます。小児でも最近使用頻度が増えています。

喘息発作は夜間に多いのが特徴で、症状がひどい時は時間を問わず早めの受診が良いと思われれますが、一番は吸入剤を含め普段からの症状コントロールが一番です。

なかなか症状が良くならない方は一度相談してください。

保健だより 130号 ★小学校・中学校・高校 むし歯ゼロ本 優良生発表★ 住民福祉課 担当：伊藤保健師

ずっとなかよ歯



大間高校 ◇菊池良平 ◇笹谷龍太 ◇成田恭平 ◇伊藤慶幸 ◇山本愛理 ◇家政日佳
◇横浜愛美 ◇田中美波 ◇新田陽子

大間中学校 ◇伊藤憲也 ◇加藤 諒 ◇田中 陸 ◇伝法成章 ◇蛭子祐介 ◇新田隼人
◇古川裕介 ◇岩佐一幾 ◇野崎洋介 ◇古川大地 ◇伊藤 結 ◇小濱 梓
◇堺 詩織 ◇田中雪乃 ◇長後亜希穂 ◇伊藤李香 ◇小濱沙紀 ◇藤島 綾
◇古川聖美 ◇米澤真衣

奥戸中学校 ◇大森達也 ◇笹谷慎太郎 ◇上野友梨 ◇笹谷リサ ◇和田 静

大間小学校 ◇川谷 将 ◇木谷実香 ◇米 可琳 ◇山本奈々美 ◇田澤実名子 ◇成田拓也
◇松村良哉 ◇筑田慎大 ◇竹内 舞 ◇古川真紀 ◇川村真実 ◇山本詩織
◇菊池麻弥 ◇松本一海 ◇新田洋介

奥戸小学校 ◇岩泉孝優 ◇小谷幸妃 ◇佐々木柊人 ◇平田大実 ◇山田祐也

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

9月

（ながつき
長月）

暮らしのインフォメーション

皆さんの、日々の暮らしに役立つ情報がいっぱいです。
楽しい生活を送るために、ぜひ、ご活用ください。

健康ですか…*

保健衛生事業（9月分）

事業内容	期 日	場 所	対象者及び受付時間
3 歳 児 健 診	9月3日	総合開発センター	対象者：平成16年2月生まれ～5月生まれ 受 付：12時40分～13時
B C G 予 防 接 種	9月6日	大 間 病 院	対象者：平成19年3月6日生まれ ～平成19年6月6日生まれ 受 付：13時30分～13時50分
M R (麻疹風疹) 予 防 接 種 II 期	9月13日	大 間 保 育 園 大 間 幼 稚 園 うみの子保育園	対象者：平成13年4月2日生まれ ～平成14年9月13日生まれ
M R (麻疹風疹) 予 防 接 種	9月21日	大 間 病 院	対象者：平成17年9月21日生まれ ～平成18年9月21日生まれ 受 付：13時30分～13時50分
乳児健康相談(※)	9月27日	総合開発センター	対象者：平成19年4月生まれ～5月生まれ 平成19年1月生まれ～2月生まれ
三 種 混 合 種 予 防 接 種	10月3日	大 間 病 院	対象者：平成12年4月1日生まれ ～平成19年7月3日生まれ 受 付：13時30分～13時50分
乳 児 健 診 1 歳 半 健 診	10月15日	総合開発センター	対象者：平成19年3月生まれ～4月生まれ 平成18年3月生まれ～4月生まれ
2 歳 児 歯 科 検 診	〃	〃	対象者：平成17年3月生まれ～4月生まれ

(※) 9/27の乳児健康相談では1歳未満児の保護者を対象に「乳幼児の応急手当について」の講習会を行います。多数のご参加をお待ちしております。

※お問い合わせ・詳細については、役場住民福祉課まで（内線41番）

大間消防署からのお知らせ

9月9日は「救急の日」

皆さん、9月9日は「救急の日」とご存知でしたか？「救急の日」は、救急業務及び救急医療に対して皆さま方の理解と認識を深めていただく事を目的としています。また、この日を含む一週間（今年は9月9日～15日まで）を「救急医療週間」と定めています。

消防署では、人口呼吸・心臓マッサージやAED（自動体外式除細動器）を使用した心肺蘇生法の講習会を開催しておりますので、いざという時のために受講してみませんか？

詳しくは大間消防署（TEL37-3107）救急係までご連絡ください!!



住宅用火災警報器の設置義務化について

住宅用火災警報器の設置が平成20年5月31日まで義務付けられています。近年増加傾向にある住宅火災の死傷者減少を目指し、この火災警報器を寝室等に設置していただき、万が一の火災発生時には、いち早く火災に気づき非難していただく事を目的としています。設置する場所は寝室として使用している部屋数分と階段の天井となっております、大事な命と財産を守るためぜひ設置しましょう。詳しくは大間消防署（TEL37-3107）予防係までお問い合わせください!!

年金記録問題への対応策について

年金記録問題に関し、県民の皆様が多大なご心配をお掛けし、公的年金制度への信頼を揺るがしかねない状況を招いていることにつきまして、深くお詫び申し上げます。

年金記録問題の解決のため、次の対応策を実施し、不安解消に努めてまいります。

年金記録の名寄せの実施
「5000万件」の記録とすべての方の記録との名寄せの実施、「1430万件」「36万件」のマイクロフィルムのデータを磁気化し、すべての加入者のコンピュータの記録と名寄せし結果を通知。
すべての方への加入履歴の

お知らせ
①名寄せの結果、記録が結び付くと思われる方へのお知らせ（19年12月～20年3月を別途）
②その他のすべての方へのお知らせ
・既に年金を受け取られている方（20年4月～5月を

別途）

・今後年金を受け取る予定の方（20年6月～10月を別途）

コンピューターの記録と台帳等の突合せ（進捗状況を半年毎に公表）

社会保険庁が保管する国民年金の特殊台帳の記録・市町村が保有する国民年金の被保険者名簿の記録・社会保険庁が保管する厚生年金の被保険者名簿・原票の記録

「年金記録第三者委員会」（総務省）における記録確認

社会保険庁等に記録がなく、ご本人も領収書等がない事例について、個別にご本人の立場に立って、公正に判断。

相談体制の拡充
市町村における巡回相談を定期的・計画的に実施、企業ごとの「年金相談窓口」の設置など、企業等における年金に関する相談機能を充実。

新たな年金記録管理システム

ム構築

①住民基本台帳ネットワークと連携し、住民異動・氏名変更・死亡といった変動が年金管理記録に反映される仕組みに転換（23年度中を目途）

②1人1枚の「社会保障カード」（仮称）を導入し、自宅においてもできる、常時、安全かつ迅速な年金記録の確認を実現。（23年度中を目途）

年金時効特例法について

今までは年金記録が訂正された結果、年金が増額された場合でも、時効消滅により直近の5年間の年金に限ってお支払いしていました。これからは、年金時効特例法の施行により、時効消滅することなく全期間さかのぼってお支払いします。詳しくは、「ねんきんダイヤル」0570-0511

165またはお近くの社会保険事務所までお問い合わせください。
・青森社会保険事務局
017-731-2229

・むつ事務所
0175-22-2277

排水設備工事責任技術者試験のお知らせ

日 時 平成19年11月1日(木)
受付時間 13:30～
試験時間 14:00～15:30
場 所 青森会場
青森県観光物産館アスパム
・受験当日は、電卓を持参してください。
(電卓は計算機能のみを有するもの)
申込受付 平成19年9月19日(水)
～10月5日(金)
[申込書の配布 9月19日(水)～]
受験料5,000円
合格発表 平成19年11月22日(木)
午前9時
※詳しい申込手続、受験資格等は、役場上下水道課下水道係までお問い合わせください。 TEL37-2111 内線42

海区漁業調整委員会委員選挙に関する選挙人名簿の登載について

このことについて、漁業法により選挙権を有する選挙人名簿は毎年9月1日現在で調整することとなっています。つきましては、広報折込の「青森県東部海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登載申請書」に記入の上、9月5日まで大間町選挙管理委員会（各漁協へ預かり可能）に申請してください。
(今回登録される名簿は、来年執行される海区漁業調整委員会委員選挙の選挙人名簿の抄本となります。)
お問い合わせ先 大間町選挙管理委員会 TEL37-2111 内線12

犬の放し飼いはやめましょう

犬は、常時つないでおかなければなりません。犬の放し飼いの苦情が増えています。特に夜間の放し飼いが非常に多くなっています。「誰も見ていないから夜間に放しても大丈夫」はやめましょう。通行人の方や、犬の糞で迷惑している方がたくさんいます。最低限のマナーを守りましょう。建設環境課TEL37-2111 内線44

国民健康保険

被保険者証(保険証)の更新について

10月1日は国民健康保険被保険者証(保険証)の更新(新しいものと交換)の日です。保険証の更新は被保険者の資格を確認し、適正な保険給付が行われるようにするためです。

古い保険証は無効

毎年、新しい保険証が交付され、古い保険証が無効となります。10月1日以降は今までの保険証は使えなくなります。

・大学、高等専門学校等に修業中の学生に交付している④保険証(住所がない場合)

・出稼者や長期旅行者等に交付している⑤保険証(学生でも住所がある場合は⑥となります)

※④及び⑤交付には印鑑が必要となります。

国保税滞納により医療給付が受けられない場合があります

国保税を滞納している世

ので、必ず古い保険証を持参の上、世帯員の方が受け取りに来て下さい。

保険証の有効期限は、平成20年9月30日までです。ただし、65歳以上の退職被保険者証が交付されている人は、平成20年4月1日から一般被保険者証となりますので3月末に再度保険証を交付いたします。

新しい保険証の交付

新しい保険証は、下表の日程で交付しますので、忘れずに受け取りましょう。

更新については、原則として代理受領はできません

地区名	日 時	交 付 場 所
下手地区	9/25(火) 9:00~12:00 13:00~16:00	勤労青少年ホーム
大間地区	9/26(水) 9:00~12:00 13:00~16:00	大間公民館
奥戸地区	9/27(木) 9:00~12:00 13:00~16:00	奥戸消防コミュニティセンター(屯所)
材木地区	9/28(金) 9:00~12:00	農村婦人の家

納税相談について

国民健康保険の保険証更新日にあわせて納税相談も実施しますので気軽に申し出て下さい。

お問い合わせ

役場税務課国保係

TEL 37-2111 内線 47-48

平成20年4月から老人保健制度に替わり、「後期高齢者医療制度」が始まります。

制度のポイント

○都道府県単位で青森県内の全40市町村が加入する「青森県後期高齢者医療広域連合」が保険者となり、保険料の決定、医療給付などを行い、市町村が保険料の徴収や各種申請・届け出の受付などの窓口業務を行います。

で医療を受けるときと同じで、一般の方は1割負担、現役並み所得のある方は3割負担となります。

○老人保健制度で受けていたときと同様の医療給付が受けられます。

○青森県内に住所を有する方で、75歳(寝たきり等一定の障害のある方は65歳)以上の方は全員この制度の加入の対象となり健保組合などの被扶養者だった方も対象となります。

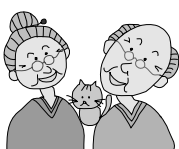
URL

http://www.aomori-kouikiri-engou.jp/

お問い合わせ先
青森県後期高齢者医療広域連合
TEL 017-7211-3821

大間町役場住民福祉課
TEL 37-2111 内線 37

○お医者さんにかかるときの自己負担は、老人保健



むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業の募集について

(財)むつ小川原地域・産業振興財団は、県内における市町村や地域団体等が実施する地域の活性化や産業の育成振興のための調査研究、プロジェクト活動等の事業に対して、必要な資金の助成を行っています。

平成20年度(平成20年4月1日～平成21年3月31日に実施)の交付対象事業を次の要領で募集します。

【対象事業】①人材育成②技術開発③商品開発④市場・販路開拓⑤観光開発⑥環境整備⑦スポーツ・文化交流⑧その他(①～⑦以外で地域の活性化及び産業の育成・振興を図る事業)

【助成金】事業費の5分の4以内

【助成対象】1. 県内の市町村及び産業団体(農業用同組合、漁業協同組合、商工会議所、商工会、その他産業関係のグループ)、地域団体(地域づくり、文化活動等に取り組んでいる組織、グループ) 2. 全県的組織の産業団体・地域団体

【募集期間】平成19年9月1日～10月31日の2ヵ月間です。期限は厳守してください。

【応募方法等】大間町役場企画調整課または財団にご相談ください。

様式等については財団ホームページからもダウンロードできます。

【応募先】(財)むつ小川原地域・産業振興財団

〒030-0861 青森市長島二丁目10番4号(ヤマウビル7階) TEL017-773-6222

FAX017-773-6245 ホームページ <http://www.jomon.ne.jp/~mozaidan/>

あおもり県民カレッジ「地域キャンパス講座」開催

◎講義「知っているようで知らないクソリの知識」

〈い つ〉 9月26日(水) 午後1時～3時

〈どこで〉 むつ市立図書館

〈講師〉 青森大学薬学部 教授 和田 育男

◎講義「青森県の山々下北半島の山々」

〈い つ〉 10月2日(火) 午前10時～正午

〈どこで〉 むつ市立図書館

〈講師〉 青森県総合社会教育センター 指導主事 田中 耕治

◎講義「EM菌を利用した土作り」

〈い つ〉 10月10日(水) 午前10時～正午

〈どこで〉 むつ市立図書館

〈講師〉 風間浦村 民生委員 鈴木公盛

◎講義「ワークショップ」必見!映像で見る下北の昔

〈い つ〉 10月30日(火) 午前10時～正午

〈どこで〉 むつ市立図書館

〈講師〉 下北教育事務所 教育課長 佐藤 桂一

◎実習「不思議染め(マープリング)の不思議」

〈い つ〉 11月20日(火) 午前10時～正午

〈どこで〉 むつ市立図書館

〈講師〉 あおもり県民カレッジ 学生 松田 淑子

☆定員 50名(但し、11月20日は先着20名)

☆参加費は無料です。(但し、11月20日は自己負担100円)

☆申込締切 9月14日(金)ですが、当日も受け付けます。ただし、定員になり

しだい締め切ります。

☆いずれも電話またはFAX(住所・氏名・電話番号明記)でお申込ください。

〈問合せ・申込先〉

下北教育事務所(担当 齋藤)

TEL 22-8581(内299) FAX 23-8609

※5講座とも「あおもり県民カレッジ認定講座」で、2単位になります。

「子どもの人権110番」強化週間及び相談所開設のお知らせ

- 1 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間
- (1) 期 間 平成19年9月17日(月)から
9月23日(日)までの7日間
- (2) 時 間 午前8時30分から午後7時まで
ただし、土曜、日曜日は午前10時から午後5時まで
- (3) 実施機関 青森県人権擁護委員連合会及び
青森地方法務局
- (4) 実施場所 青森地方法務局むつ支局人権相談室
- (5) 実施形態 電話相談(または面接相談)
- (6) 相談担当者 人権擁護委員(子どもの人権専門
委員)及び法務局職員
- 2 「子どもの人権110番」相談所
- (1) 実施日時 平成19年9月22日(土)午前10時
から午後5時まで
- (2) 実施機関 むつ人権擁護委員協議会及び
青森地方法務局むつ支局
- (3) 実施形態 電話相談のみ
- (4) 相談担当者 人権擁護委員(子どもの人権専門委
員)及び法務局職員

◎強化週間中及び相談所の電話番号はいずれも、
0120-007-110(フリーダイヤル:全国共通子どもの
人権110番)又は、0175-23-3202(青森地方法
務局むつ支局)となっております。

第1回 「私の下北かるた」コンテスト作品募集

下北地域県民局では、下北を題材にした「かるた」を募集しています。

あなたの好きな下北、誰も知らない下北、いちおしの下北…。下北への熱い想いをかるたに託してアピールしてください!

- 1 応募資格 どなたでも応募できます。
- 2 応募方法 次の①～④を郵送またはメールで提出してください。
郵送の場合は、①～④を1枚の紙にまとめてください。
用紙の大きさは自由です。ひとり何点でも応募できます。(ただし、未発表作品に限ります。)
- ①取り札(絵や写真)
- ②読み句(読み札のことば)
- ③取り札、読み句のコメント(好きな理由、いちおしの理由など)
- ④応募者の氏名(ふりがなを付けてください)、連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)

3 締 切 平成19年10月31日(金)
(郵送の場合は、当日消印有効)

4 作品送付先・お問い合わせ先
青森県下北地域県民局地域支援室
〒035-0073 むつ市中央1-8-1
TEL0175-22-1195 FAX0175-22-1176
メール shimokita-karuta@yahoo.co.jp

大間温泉

●海峡保養センター

【営業時間】

午前9時～午後9時

●養老センター

養老センターは

館内改修工事のため

8月21日(火)から

9月25日(火)まで

休業いたします。

整形外科休診について

医師不在のため、9月21日(金)は、整形外科診療を休診いたします。患者の皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。
(国保大間病院)

大間町では、消防団員を募集しています。もし、災害発生時に消防署員しかいなければ、一部の地域しか対応できません。災害に立ち向かうには、普段から地域に密着し、地形などにも詳しい消防団員が大勢必要になります。

「ふるさと大間町を守りたい」と思うあなたの入団を、心からお待ちしております。

お問い合わせ先
役場総務課 TEL 37-2111



消防団活動に参加しませんか

役場企画調整課 電話37-2111

「わが家のめんこ」を募集
ご家庭のお子さんを広報に載せてみませんか。掲載を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。



「わが家のめんこ」を募集

平成19年 秋の全国交通安全運動のお知らせ

1 運動の期間

平成19年9月21日（金）～9月30日（日）

2 運動の目的

この時期は、秋の行楽による事故や、日没が早まる夕暮れ時の事故が懸念されることから県民一人一人に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールへの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故を防止するものです。



3 運動の重点

- ◆高齢者の交通事故防止
- ◆飲酒運転の根絶
- ◆夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ◆後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

わたしたちの町

平成19年7月末現在()前月比



	人口	男	女	世帯数
総数	6,383(+2)	3,213(+1)	3,170(+1)	2,470(-4)
大間	4,840(-2)	2,435(±0)	2,405(-2)	1,930(-6)
奥戸	1,334(+5)	676(+2)	658(+3)	466(+1)
材木	209(-1)	102(-1)	107(±0)	74(+1)

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。



お誕生 おめでとう



金澤 結花 (稔博) 亀谷莉来斗 (弘敏)
 松山 華蓮 (貴文) 新田凜緒菜 (竜介)
 伊藤 友哉 (博隆)

ご結婚 おめでとう



今月はありません

おくやみ 申し上げます



伊藤 勇 63才 新田はなゑ 77才
 傳法 藤隆 69才

編集室

「暑い...」という記憶しかない8月。でも、そんな8月は、祭りやブルーマリンなど屋外での行事が立て続けにあり、熱中症の危険を感じながら、写真を撮ったりしていたら、すっかり顔と腕だけ真っ黒に日焼けする羽目に。
 「早く涼しい9月に。」
 と思い続け、ようやく9月になりました。これで、過しやすくなるはずですが、仕事もはかどるはず...?
 (イチ)

広報 **おおま** 第473号

発行日：2007年9月3日

発行：大間町 編集：企画調整課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社